

加脚ハ茲ニ取脚マホ致シホ業スル旨込門ニ請示セヨ
 惠氏意ニ添マセヨ致シ日寄番ヨリ離工ノ出離少敷キハ烈々會
 華ハ一式々工銀マ取銀ニ加ノ離工ノ出離少敷キハ烈々會
 以上ノ要米マ異出シマヨキ會加脚ハ甚加ノ旨盡クマハ異出ハ
 一四加脚賃取ハ二マ具以內ニ支給スルヨイ
 者ニ六ヨイニ二添ハ甚專ニマスルヨイ
 一三京師藩兩番ニ領マハ人員加脚ハ異出十四添キハ以テ引
 一 二家即禮意以於ハ一初回ニ禮ニ二添ハ階石ニマホ取スルヨ
 一 一長條ハ各員ニ五二回設キス事
 員ハ之マ取米取ハ脚藩マセヨイ
 一 一人員以於ハ自然成太ノ銀名ハ一ムキマ持セヨキ取事人
 此林以初回ハ益而能レイヌヨロイ

財團法人協働會大阪支所

一方職工側ハ大阪聯合會側ヨリ鈴木悅次郎、中川重吉等ノ應
 援^ト工場裏手ノ平家建二軒ヲ借り爭議團本部ヲ置キタ事。
 大阪府特高課板野警部補ハ同地ニ出張シ柏原飯東署長^ト勞資側
 ヲ種々奔走シタル結果八日午后十時ヨリ九日午前四時ニ至リ
 左記條件ニテ無事解決シタリ。

解 決 案 (署長案)

- 一 女工手ニシテ誠實努力業務ニ服スルモ尙從來ヨリ減收スル
 場合ニ於テハ會社ハ相當考慮ヲ拂ヒ不足ヲ生ズル事ナキ様
 努力スル事
- 二 爭議費用ハ署長ニ於テ適宜處分スルモ異存無シ
- 一 金壹封 金參百圓

- 一 會社ノ都合ニヨル事
- 二 晝專者ハ午前七時ヨリ午后五時迄ノ拾時間制トシ内參拾分

財團法人協働會大阪支所